

おせちに入れば華やかさアップ!!

ちくわ門松



材料 6個分

- ちくわ…2本
- いんげん…6本
- ブロッコリー…適量
- いくら…適量
- カニカマ…2本
- サラダ用パスタ…2本

作り方

- ①いんげん、ブロッコリーは塩茹でする。
- ②いんげんは斜めに3等分、ちくわは3等分に切る。
- ③ちくわにいんげんを3本挿し込む。
- ④ブロッコリーを前の二本のいんげんの手前に挿す。
- ⑤カニカマの赤い部分を剥がし裂き水引を作り、ちくわに巻きつけて、後ろ側をサラダ用パスタで留める。
- ⑥いくら数粒をブロッコリーにのせる。

いんげんは、後ろの1本を高くするとGOOD!
ブロッコリーは茎を斜めにカットすると挿し込みやすいよ!
いんげんの代わりに、アスパラガスでもOK!



門松って一体どんな意味!?

まめ知識

一年の厄を払い、良い一年をお迎えするためのお正月飾り。その中でも代表的なものといえば、「門松」。門松は、家の門に松や竹の飾りを立てて、年神様をお迎えするためのお正月飾りの一つですね! 年神様が降りてくるときの目印になり、年神を迎え入れるための依り代となるそうです。



地域により門松は様々ですが、使用されている材料はほぼ同じだそう。一つ一つの飾りに、おめでたい意味が込められており、面白いですね! これで、あなたの家にも喜んで神様が来てくれるはず!

茂林寺



本堂の横には「守鶴堂」があります。守鶴(しゅかく)とは、湯を汲んでも汲んでもなくなる不思議な茶釜を持ってきた和尚さんのこと。この茶釜のお湯で喉をうるおすとさまざまな福德が得られると言われました。守鶴和尚は大林正通大和尚と共に小庵を置き、住職に役僧として仕え、分福茶釜を茂林寺にもたらしたと伝えられています。

「茂林寺」は、有名な昔話「分福茶釜」の舞台となった地です。参道にはたくさんのたぬきがお出迎え。萱葺き屋根の本堂には、本物の「分福茶釜」も展示されており、たぬきからのご利益は「他抜き」↓「他を抜く」ということから、必勝祈願です。パワースポットの一つであり、御朱印やお守りを頂き、大切にすると更にご利益を頂けます。年末年始は茂林寺にお参りされて、「福を分けて」いただいてみてはどうでしょうか。



住所…館林市堀工町1570
電話…0276-72-1514
拝観時間…午前9時～午後4時、木曜日不定休
宝物拝観料…おとな:300円、こども:150円



キャンドルロード in 茂林寺

茂林寺では、キャンドルの灯の中で迎える年越しイベントを開催。2500個以上のキャンドルで作られたキャンドルロードの幻想的な明かりで境内に並ぶたぬき像が照らされ、神秘的な年越しを演出します。

■点灯場所…茂林寺境内および参道
■点灯時間…12/31午後10時
1/1午前2時頃

※点灯不可となる雨天の場合は中止となります。

折紙で簡単に作れる!! 祝箸入れと箸置き

